



雪の上での大混戦!?

2月24日(日)、スポーツ広場において、与板町子ども会の雪上運動会が行われました。思うように動けない雪の上で、初めて“かんじき”をはいてのかんじきレース。転倒しながらも大奮闘でした。

▶ 今月のページ ◀

ストップ・ザ・交通事故	2～5
まちの話題	6～7
町史編集だより	8



わたしたちの画

道祖神 相愛

お互い体を寄せ合い、相手の肩に手を深くかけ、手を握り合っている。女神に左手を握られた男神は恥ずかしそうにうつむき加減にしている。男神の左手を積極的に握っている女神も恥ずかしさに耐えられないのか下を向いている。

私はこの「道祖神」の如何にも初々しい双体像にひかれて何点か版画にしています。もう一度現地に行ってみたいと思っています。

(所在地：長野県山形村小坂殿記念館 寛政8年2月吉日建立)

《与板町版画クラブ》 山崎 伸次郎



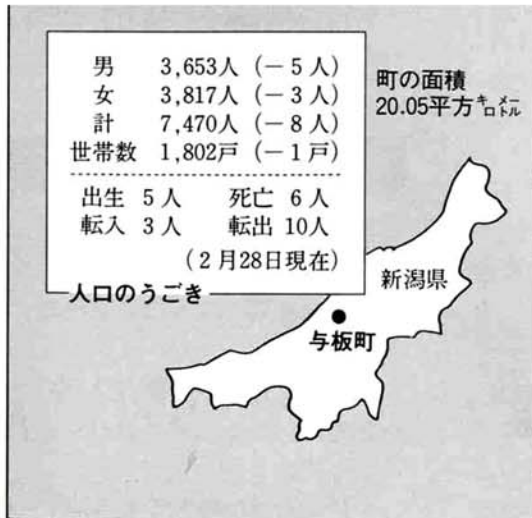
あいらど わが家のどろ

小森 慶宗 くん

《水道町》 小森直樹さんの長男

こんにちは。ぼく、“けいしゅう”っていいです。

4月で1才になります。まだ、あんよの練習中だけど、毎日船戸のおばちゃんのおうちで、かずきちゃんと犬のポチといっばい遊んでいます。だから、お父さんとお母さんが驚く程(?)ご飯もいっばい食べちゃうよ。そして、早く大きくなって、船戸のおにいちゃんたちみたいにサッカーするんだーい! ぼくをわんぱくに育てたいお父さんも楽しんでいるの。だけど、アンパンマンがこわかったぼく、わんぱく坊やになれるかな…。



▼平成二年の交通事故の結果を「ストップ・ザ・交通事故」と題して特集してみました。
交通ルールを守るのは当然の事ですが、何よりも皆さん一人一人の自覚が事故発生件数の減少につながるのではないのでしょうか。
▼二月下旬からの大雪もおさまり、春のおとずれがすぐそこまできこえて来ます。
早く暖かくなると良いですね。





《平成3年》
交通安全年間スローガン

運転者向け
のせましよう ゆとりという名の同乗者

歩行者・自転車乗用者向け
車社会 歩くあなたも その一人

子供向け
かえり道 あぶないかけっこ ふざけっこ

ストップ・ザ・交通事故

一人一人の自覚が足りない!!

毎日のように発生する死亡事故……便利で快適な車も、それをあやつる人によっては凶器ともなりかねません。家族旅行、ドライブ、仲間たちのスキー・ツアー……今まで楽しそうに話したり、笑っていた人が一瞬にして帰らぬ人となり、その一件一件に悲しいストーリーが生まれるのです。自分だけは絶対大丈夫だとも思いますが、生身の人間であるが故にわずかな判断ミス・操作ミスで交通事故が発生するのです。

平成二年中の与板警察署管内（三島町・与板町・和島村・出雲崎町・寺泊町）の「交通事故の結果」がまともになりました。与板町では発生件数は減少していますが、与板署管内では昨年より増加という結果となりました。今月号では「ストップ・ザ・交通事故」と題して特集をしてみました。交通事故——もはや人事では済まされません！一人一人の自覚が大切なのではないのでしょうか……。



与板警察署管内では過去10年間で最悪の記録

平成二年中に県内で交通事故で亡くなった人は二六四人で、県の抑止目標としました二三〇人の達成はできませんでしたが前年より十一人少ない状況でした。

しかし、与板警察署管内では残念ながら、前年の四人を超える六人も人が亡くなり、発生件数・負傷者数も前年より増加

しまして、下の表でもわかる通り、発生件数・傷者数については、過去一〇年間で最悪の数字となりました。

当与板町においては、死亡者が一名ありました。発生件数・負傷者数とも昨年を大きく下回りましたが、負傷者数の中には、まかり間違うと死亡事故につながったという「きわどいもの」も含まれているそうです。

交通事故は全国で昭和四十四年～四十五年をピークに、また、県内でも昭和四十七年をピークに一時減少傾向にありましたが、

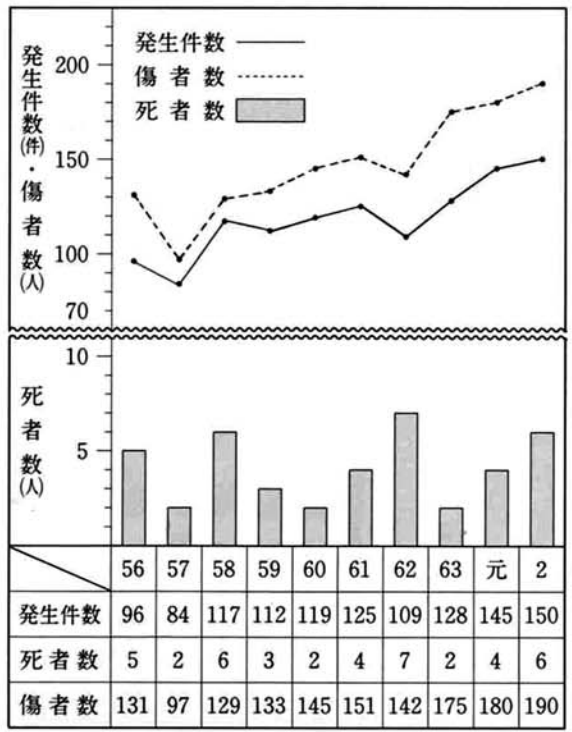
昭和五十五年頃からまた増え始めています。

与板署管内でも昭和五十八年から増え始め、昭和六十二年に一時減少しているものの、それから年々増加し続けています。

与板町は減少傾向にあるとはいえ、町内での事故が必ずしも町民であるとは限らず、逆に、町外で事故を起こしているという可能性もあるのですから、喜んでばかりはいられません。

より一層、お互いに交通安全意識の高揚に努めなければなりません。

与板署管内過去10年の交通事故発生状況



朝・夕の通勤ラッシュ 時に事故多発!!

次にこれらの事故を、さらに月別・曜日別・時間別・事故の種類など、詳しく分析してみます。

まず、事故の種類ですが、事故件数の伸び率が全国でも上位に入ろうかという勢いで事故が増加している新潟県内。高速道路の整備や好景気で経済成長が著しく、生活形態が広域化されたことが、この急激な伸び率の起因となっているのではないかと考えられます。

その県内全体の事故の特徴は、高齢者が関連している事故が多いことですが、与板署管内では、高齢者より若者から働き盛りにかけての人が事故を起こ

したり、事故に巻き込まれる件数が増加しています。

月別には、六月が二十四件、八月が二十三件、次いで五月が二十二件と多く、雪国にしては比較的天候の良い季節に多く発生しています。

曜日別の特徴としては、土曜、日曜を休日とする週休二日制の定着など、休日の増加が原因なのか、週末より週明けに事故が多く発生しています。

また、時間別では、午後四時から六時までが三十二件と最も多く、午前六時から十時迄の朝の通勤等のラッシュの時間帯を合すると全体の四〇パーセントを超えますので、朝夕の通勤ラッシュ時には、特に注意が必要です。

なお、発生状況を原因別に見ると、車がわ(自動車・二輪)では前方不注意が、歩行者では

とび出しが圧倒的に多くなっています。

これら掲載した数字だけで、全てが読み取れるわけではありません。また、平成三年の結果は、これらの傾向とまったく別の数字が表われるのかもしれない。しかし、全てに共通することは、ほんのちよつとした気の緩みや情緒の不安定などから交通事故が発生するという事実です。

逆をいえば、ほんのちよつと気をつければ、これらの事故は防げたものばかりであることを、もう一度考えてみて下さい。

●月別

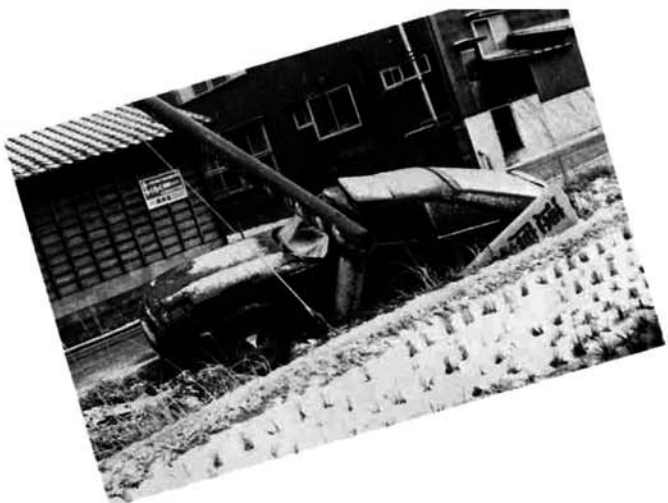
月	発生件数	死者数	傷者数	元年発生件数
1	4		10	16
2	2		2	2
3	7		11	6
4	14		16	17
5	22		27	22
6	24	1	33	11
7	12		20	9
8	23	1	25	17
9	10	2	10	15
10	7		8	12
11	15	2	15	9
12	10		13	9

●曜日別

曜日	発生件数	死者数	傷者数
日	31		43
月	25		33
火	20		25
水	17	1	18
木	21	3	25
金	16	1	21
土	20	1	25

●時間別

時間	発生件数	死者数	傷者数
0~2	4	1	5
2~4	4		8
4~6	3	1	3
6~8	16	2	18
8~10	14		17
10~12	17		20
12~14	18		19
14~16	14	1	14
16~18	32	1	46
18~20	14		21
20~22	10		14
22~24	4		5



与板警察署交通課長
船見 敏 氏

日ごろ、交通安全活動に尽くされている役場、交通安全協会、交通安全母の会、町民の方々に対し厚く御礼申し上げます。

- 現在の道路交通情勢は、
- ・車両の保有台数、免許保有人口の増加
- ・経済活動の活性化
- ・生活形態の夜型化の進展
- ・高齢化社会の進展

「自分だけは大丈夫」という気持ち捨てて

日頃無謀な運転をしながら、何十年も無事故無違反でいる人もいるでしょう。もちろん一生、運良くこのまま続くかもしれません。

逆に、いつも細心の注意を払って安全運転をしていた人が運悪く事故を起こしてしまうこともあるのです。しかし、だからといって、いったんハンドルを握ったらあと

は運を天に任せるしかないのでしょうか。

いくら交通事故の悲惨さを理解してもらいたくても、残酷な文章や目を覆いたくなるような写真や掲載しても、だれもが心の奥底にもついている、「自分だけは大丈夫」という気持ちを捨てない限り、全ては「他人事」つまり客観的にしかそれを捕えることができないのです。

それならば「実際に事故を起こさない限りその気持ちは捨てられないのではないか」というかも知れません。しかし、だれもがそれに似た体験をしているのではないのでしょうか。

自分の行動に責任を持って 思いやりの気持ちを大切に!

など、このままでは交通事故が多発しかねない厳しい状況にあります。交通事故現場をみたり、当事者の方から事情を聴きますと、「交差点で確実に一時停止すればよかった。」「歩いている人の動きに注意し、もつと間隔をとっていけばよかった。」「道路を横断するとき左右をよく確かめてからわたればよかった。」など、悔いが残るものが多く、

事故防止のうえから、家族を思いやるきもちを他の人にもむけていただきたいと思えます。次のことに注意し、無事故で過ごしていただきたいと思えます。◎道路を横断するとき。

- ◎ 急がず、ゆとりをもって、右、左、また右を確めて横断しましょう。
- ◎ 自転車に乗っているとき。一時停止の指定のある交差点では確実に一時停止し、右、左、また右を確かめ、車がかきたらやりすごしてから通過してください。斜め横断はやめましょう。
- ◎ 自動車を運転するとき。横断歩道に近付いたら、スピードを落して横断歩行者がいなく注意し、横断しようとしている人がいたときは、歩行者の横断を妨害しないよう、停止してください。

<平成2年> 与板警察署管内

死亡事故 発生状況

- ▼ 期日：六月二十一日
- ▼ 時間：午前四時四十分頃
- ▼ 場所：寺泊町 白岩地内
- ▼ 状況：軽四輪車が高速暴走のため、ハンドル操作を誤り、ガードレールに衝突。運転手が死亡。

- ▼ 期日：八月二十五日
- ▼ 時間：午後四時十分頃
- ▼ 場所：三島町 鳥越地内
- ▼ 状況：トラクターのけん引車にコンバインを乗せ、そこに子供を同乗させていたところ、コンバインが転落、同乗者死亡。

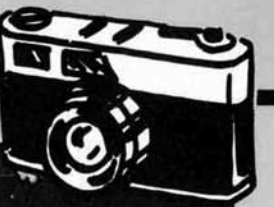
- ▼ 期日：九月十二日
- ▼ 時間：午後三時五十分頃
- ▼ 場所：三島町 吉崎地内
- ▼ 状況：大型ダンプカーが横断中の歩行者をはね、歩行者が死亡。

- ▼ 期日：九月十三日
- ▼ 時間：午前七時十五分頃

- ▼ 場所：与板町 下丁地内
- ▼ 状況：普通貨物車が自転車乗りをはね、自転車乗りが死亡。



- ▼ 期日：十一月二十九日
- ▼ 時間：午前七時三十分頃
- ▼ 場所：寺泊町 郷本地内
- ▼ 状況：普通乗用車がマイクロボスの後方から横断した歩行者をはね、歩行者が死亡。
- * 期日：十一月三十日
- ▼ 時間：午前〇時二十五分頃
- ▼ 場所：寺泊町 敦ヶ曾根地内
- ▼ 状況：普通貨物車が横断中の歩行者をはね、歩行者が死亡。



勤労青少年ホーム “雪まつり交流会”

2月16・17日(土・日)、十日町市において、勤労青少年ホーム雪まつり交流会が今年も開催されました。今年、埼玉県和光市、地元十日町市、そして与板町ホームの3ホーム40名の若者が参加し、お互いに交流を深めました。
雪まつり最大のイベント「雪上カーニバル」はあいにくの雨でしたが、新しい仲間と交流ができて有意義な二日間でした。

与板地域交通安全活動推進委員として 曾根仁志さん(稲荷町)が委嘱されました



新潟県公安委員会では、平成3年2月1日付けで県内全市町村に「交通安全活動推進員」を委嘱し、安全活動の充実を図ることになりました。
当町では、曾根仁志さんに委嘱され、
①道路における適正な車両の駐車及び道路の使用法等の指導
②地域における交通安全と事故防止のための広報、啓発
などを、ボランティア活動として努められます。皆さんの御理解と御協力をお願い致します。

全国伝統的工芸品展コンクールで 碓氷健吾さん(下丁)が会長賞



伝統的工芸品産業振興協会主催の「第5回全国伝統的工芸品展」が1月9日～14日までの6日間、東京池袋の西武百貨店で開催され、会長賞に碓氷健吾さんの切出し杢目鍛地「夢」が選ばれました。
大変おめでとうございます。



本与板町内会で作品展示会を開催

町内の深睦とふれあいを深めるため、本与板町内会では昨年より作品展示会を開催しております。
本年は、2月2・3日(土・日)の二日間にわたり、本与板公民館で開催されました。
作品の内容は、絵画・書道・拓本・彫刻・手芸など多岐にわたり、どれも力作ぞろいでした。大勢の参観者の方々も、地元の人たちの作品とあって、皆さん真剣に見入っておりました。
この作品会を通して、より一層町内のふれあいを深めることができたのではないのでしょうか。



親子で楽しく バドミントン

2月初めから3月初めまで週1回、町民体育館において「親子ほのぼのバドミントン教室」が開催されました。普通のバドミントンよりルールが簡単で、コートも狭くしてあり、どなたでも楽しめます。練習やゲームをしている間、ふだんの家庭での親子の会話が聞こえたり、お互いで大笑いをしたりで、終始なごやかな教室でした。今後も、たくさんの方から参加していただき、町ぐるみの大会が開催できればと考えております。



楽しかった! 町民スキークの集い

2月17日(日)、大和町八海山麓スキー場を会場に町民スキークの集いが行われました。早起きしたせい、バスの中では静かだった参加者も、スキー場に到着すると元気をとりもどしたようにゲレンデにとびだしました。くもり空でしたが天候もまずまずで、参加者は思う存分にスキーを楽しんだようです。



アイスクリームや
さんになりたい
おおきくなったらアイス
やさんになりたいです。
いろいろアイスがつく
れるからいいです。
おとうさんには、
あずきアイス
おかあさんには、
バナラアイス
にいちちゃんには、
いちごアイス
みんなに食べてもらいた
いです。



与板幼稚園はな組
八子奈緒美さん
(安永)

おともだちにもすきにな
ってもらいたいの、たく
さんつかん
で、たくさ
んうりた
いです。
おともだちにもすきにな
ってもらいたいの、たく
さんつかん
で、たくさ
んうりた
いです。



与板幼稚園そら組
船津 純くん
(堂前中島町)

長州戦争と与板

江戸時代の終わり、雄藩のひとつ長州藩（現在の山口県）の反幕府の動きが激しくなってきた。

そこで幕府は長州藩討伐の名目に諸藩を動員することになり、第一回目が元治元年（一八六四）年でした。この時は長州藩はすぐに幕府に従順しますが、翌年に藩内では奇兵隊を率いる高杉晋作などの改革派が実権を握り反幕府の色彩を濃くしてきます。このため、慶応元（一八六五）年に幕府は再び諸藩に長州へ出兵を促します。

与板藩は二回とも藩主井伊直安の自家彦根藩に従って出陣しました。

第一回目の十月に領内六か組に与板組九十五人を含めた動員人夫三百人を割り当てました。この人夫は藩兵とともに物資の運搬などを手伝われました。この頃凶作が続く物価も上がり人夫動員の負担は大変のよう、約百石に一人の割合でむらにかかりました。むらではむら人を確保できず、一か年二十両の人足を雇ってしのぐところも

多くみられました。藩も軍資金として、鍋屋大橋家など四人に合計三万両上納させ、家禄を与えました。この時は戦うことなしに十一月に長州藩が降順して終わりました。人足に動員された人もほとんど翌年二月中旬に帰村しています。

二回目にむけて慶応元（一八六五）年四月にむらびとに人足動員がかかります。藩内の六か組の代表は与板に集まり、農業の重要な時期でもあり、人足提供をなんとか止めることができないうか何回も会合をひらきました。本与板村では四月末までに

上納金二百両の五回支払いを決め、藩に願ひ出しています。人足の給金を月二両として、一軒につき約一両余の負担としています。また人足に出た家の田植をむらびとが手伝ったりしました。ところがこの年は天候不順で、

閏五月十五日より雨が降り続き、十七日夕方には原や町裏の土手が決壊して防々に混雑していた翌十八日の夜、二十人ばかりのもが新町から始まり、中町、上町、横町の米屋・お寺など十か所を打ちこわすという出来事がおこっています。この騒動

で高かった米の値段がわずかに下がることになりませんが、犯人はわからずじまいのようでした。しかし、その後も米の値段は上がり続けたために、町の富裕者は難済者へ施金をしました。

このような状態のために無理やり動員された人足は不十分のままでした。この年八月に大阪まで動員された二四七人の人足中一四四名は老年や若年者で、それだけでなく病氣ももちもいて、役に立たないものが多く、代人を出させても間に合わないために、大阪で雇い入れる代金を藩は要求しています。この時

与板組では三十三名が帰村させられました。藩も経費がかさむとして領内に上納を命じています。九月九日に与板町の五十五人からの一七五両をふくめ三百六十八人分四六〇九両を負担させています。これだけでなく大口に鍋屋大橋家が出し、この年（慶応二年）

には総額六万五千両余が命ぜられました。この内五万両を命ぜられたときに次のように述べています。「時勢を考へるならばこの金額を引き受けなければならぬのでしたが、あまりにも大金のためにただびつくりするだけで、すぐに返事が出来かねます」と答えています。大橋家ではなんとか延納願ひを出し

ますが、八月中に一万五千両を上納して、残りは翌年に毎月二千九百両を支払うこととしました。この際戦闘が終われば未納分は免除されるとなりました。大橋家としても大変であったよう、毎月過不足なく納めることは大変として願ひ出ることになりました。藩は藩で急いで上納してもらいたく、「もし、過不足に上納したいのであるならば、江戸に来るように」と大橋家をおどします。このために大橋家は「過不足なく納めたいので、出府をとりやめていただきます。結局は戦闘が年内に終わつたために残りの上納金は納めなくてもよいことになりました。

与板藩は彦根藩とともに慶応元年十二月芸州（広島市など）に着陣し、翌年六月十四日、長州藩兵との小瀬川の戦い（広島県大竹市）で敗走します。この後大阪城にいた將軍家茂の病死もあって幕府側の敗退となります。この結果、与板藩主は十月十七日に江戸にもどりました。

この戦争で与板藩領内から動員された人足の中には「出奔」（逃亡）するものが多くみられました。この人たちは逮捕を免れるために故郷にも帰れずにはいりましたが、許されるのは幕府が倒された戊辰戦争後になります。

町史編集委員 滝沢 繁

シリーズ よいたの植物 ③

チャボガヤ (イチイ科)

チャボガヤは山形県より西の日本海側に分布している裏日本系の低木で、植物学的には太平洋側に分布しているカヤの変種である。稀に与板の山麓に見つかる。カヤとちがって高木にならず、高さは3m以下。幹は根元からたくさん枝分れし、地上を斜めに出て、直立はしない。また往々、地面についた枝から根をおろす。これは多雪地帯に適応した生態といわれる。若枝はカヤとくらべて赤みのある茶色である。



雌雄別株で、開花は5月ごろ。実のように見える種子はだ円形で翌年の秋に熟す。

チャボガヤは与板ではめったに見つからないが、これに似たハイヌガヤはたくさん自生していて一見まちがい易い。その区別点は次のようである。

チャボガヤ～葉がかたく表面につやがあり、先がするどくどくがさわるといいたい。葉のうらの二本のたてすじ（気孔帯）は淡黄色。

ハイヌガヤ～葉はやわらかく表面はつやがなく、先はとがるがさわってもいたくない。葉のうらの二本のたてすじは白色。

（久須美鷹次郎）



▶ 左 チャボガヤの葉

◀ 右 ハイヌガヤの葉

文芸欄

詩

大空へ
日浦美紗
この冬一番の寒気が予報通りにやって来て町中をふるえさせた夜老女は亡くなった。 たった一人で……。

音たてて吹きすさぶ吹雪にさらわれて魂は大空へ帰った。夫も子も幸せも苦も過ぎし日々の輝きもすべてを置きさりいさぎよく無に帰った私の胸に生かされた歳月の温もりだけを残して

白い道

黒川弥寿栄

私はいま峠の頂上に立っています通ってきた麓の集落を見下ろして過去のものと成った家や野原に底知れない愛着を感じるのです寂寥がグエヤのようにきらめきはじめたから……肩を寄せあつて……生きる老いらくのごころと、オリオンと明滅する、赤いシグナルよいま静かに峠を越えてゆくのです再び戻れない白い道であることに友よ、哀感を覚えませんか宝石のように、美しく儂ないこのおののきときらめきに

俳句

雪解川海にひろり清さわぐ 万 緑
春めくや三色刷りの電話帳 小 波
雪解風蹴れば崩れる雪の壁 一 輪 子
天つ風春は空のみ越に古る の ぶ 志

短歌

登校の児らは積まる雪山に登り下りしてバスを待ちある 風間スミイ
夫も子も心充てよと弁当の菜思案せり目覚めの床で 大橋ヨリ

くらしのカレンダー (3月16日～4月15日)	
3/16	土 与板町子ども会宿泊研修 (16～17日) 巻町県立青少年研修センター
17	日
18	月 彼岸入り
19	火 心配ごと相談室 (高木) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時～2時30分 青少年ホーム年間利用調整会 青少年ホーム/午後8時～
20	水 施設利用調整会 町体第1会議室/午後8時～
21	木 春分の日
22	金
23	土 与板小学校卒業式 午前9時30分～ 世界気象デー
24	日 彼岸明け
25	月
26	火 心配ごと相談室 (小林) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時～2時30分 与板幼稚園卒園式 午前10時～ 乳児相談 母子センター/午後1時より受付 (H2.7.1～H2.9.30迄出生児)
27	水
28	木 補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時～11時30分
29	金 与板保育園卒園式 午前10時～
30	土
31	日
4/1	月 新財政年度・新学年
2	火 心配ごと相談室 (石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時～2時30分 麻しん予防接種 母子センター/午後1時30分～2時30分 (S63.9.1～H元.3.31迄出生児)
3	水
4	木 補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時～11時30分 与板保育園入園式 午前10時～
5	金 与板幼稚園入園式 午前10時～ 与板中学校入学式 午後1時30分～
6	土 与板小学校入学式 午前10時～
7	日 新潟県議会議員選挙投票日 スポーツ広場球場開き招待高校野球 スポーツ広場 世界保健デー
8	月 花まつり・灌仏会
9	火 心配ごと相談室 (三井) 役場男子厚生室/午後1時30分～ 補聴器巡回相談日 役場住民課/午後2時～2時30分
10	水 行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分～ 婦人週間
11	木 ポリオ生ワク投与 母子センター/午後1時30分～2時30分 (1回目 H2.6.1～H2.12.31迄出生児) (2回目 H2.1.1～H2.5.31迄出生児) 補聴器巡回相談日 役場住民課/午前11時～11時30分
12	金 献血 役場前/午前10時～正午・午後1時～3時
13	土
14	日
15	月 科学技術週間

お知らせ

第2土曜
閉庁

【3月】

日	月	火	水	木	金	土
●	●	●	●	●	1	2
3	4	5	6	7	8	9
11	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

第4土曜
閉庁

畜犬登録並びに狂犬病 予防注射の実施について

平成3年度畜犬登録並びに狂犬病予防注射を次により実施いたしますので、犬を飼っておられる方は、最寄りの会場で必ず受けて下さい。

- 4月9日(火)
公民館黒川分館前
午後1時40分～2時
都野神社境内
午後2時20分～2時40分
 - 4月16日(火)
与板町役場前
午後1時～2時
1. 手数料は4,950円です。
(つり銭のいらないようにご用意願います。)
 2. 登録の際は、ハガキ(3月下旬送付予定)、印鑑、愛犬手帳を必ず持参して下さい。
 3. 昨年の登録後に犬を飼われた方、死亡等により犬がいなくなった方は、役場住民課へご連絡下さい。

新潟県高等学校 通信制課程生徒募集

県立新潟高等学校通信制では、

平成3年度入学生徒の募集をしています。通信制では毎日登校しないで、月に2～3回決められた日曜日に登校して授業を受け、ほかの日には自宅で与えられた課題を学習してレポートを提出し、4年以上で高等学校の卒業資格を得ることができます。なお教科書等は無償で給与され、修学奨励金の貸与制度もあります。

今年3月に中学校を卒業見込みの人、中学校を卒業した人や、それと同等以上の学力のあると認められる人ならば、年齢に制限なくだれでも出願できます。

「入学案内」を希望する人は返信用切手(72円)を貼った返信用封筒を添えて新潟高等学校通信制へ請求してください。

県立新潟高等学校通信制
〒951 新潟市関屋下川原町2
TEL 025-266-2024

国民健康保険保険者証及 び老人保健医療受給者証 の切り替えについて 4月1日から新しくなります!!

役場窓口の住民記録電算化に伴い、現在使用されております国民健康保険被保険者証及び老人保健医療受給者証(70歳以上と65～69歳障害老人)の番号を、平成3年4月1日から変更することになりました。対象となる世帯には、3月末日までに新しい保険者証若しくは医療受給者証をお送りしますので、4月1日からは診療を受ける際には医療機関の窓口で必ず新しい保険者証(受給者証)を提示下さるようお願いいたします。

国民年金加入者の皆様へ保険 料前納制度をご利用ください

国民年金の保険料が4月分から9,000円になります。
この保険料の納め方には、加入者の皆様が、役場の窓口か金融機

関の窓口等で毎月納める方法と他に加入者の便宜を図る意味で一年分の保険料をまとめて前払する前納制度があります。

保険料を前納すると年5分5厘の割引があるうえ、納め忘れもなくなり大変便利です。

留守がちの人、収入が一定時期に偏る人など、是非前納制度をご利用ください。

定額保険料
9,000円×12月=108,000円
1年前納すると
105,390円
前納を希望される方は、役場年金係へ問い合わせください。

平成3年4月より国民年金保険 料が9,000円(月額)になります

国民年金の定額保険料は、今年の4月から1ヶ月につき9,000円に改められます。

毎年、保険料が引上げになる主な理由は、現在受給されている年金額の貨幣価値を維持すると同時に納めている方の将来受けとる年金財源も確保しておかなければならないことによるものです。

年金制度は、働いているときに被保険者として保険料を納めて自分の老後に備えるとともに年金を受給して生活しているお年寄りを助け、老後は自分が若い人の助けを借りて年金を受けとる「世代と世代の助け合い」のしくみになっているためです。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

福祉年金の支払いについて

高齢福祉年金(無拠出制年金)の第2期分の支払いが4月11日から与板郵便局と大津簡易郵便局で行われます。

今月は8月分の金額打込みのため証書はお返ししていただくことになっています。

早目にお受け取りください。

農家の皆様へお知らせ

平成3年度転作に係る助成補助金が下表のとおり確定いたしましたのでお知らせします。

助成補助金の体系と水準

区分	一般作物 (花き、大豆、飼料作物等)		永年性作物等 (果樹、転換畑等)		特例作物 (野菜、たけのこ)	水田預託	土地改良通年施行	自己保全管理
	基本額	単価	基本額	単価	基本額	基本額	基本額	
基本額	16	20	21	20	5	5	5	-
単価(10a)	26	20	26	20	5	-	-	-
地域営農加算	10		10		10	-	-	-

ゆめ・わざ・もの 支援補助金対象事業募集

中小企業の技術開発、新製品開発を支援するため、平成3年度のゆめ・わざ・もの支援補助金対象事業を下記のとおり募集します。

- 補助対象者
中小企業者又は中小企業の団体
- 補助対象事業
新技術、新製品の開発またはそれらの開発を前題とした企画・調査など
- 補助率
・ゆめづくり・ものづくり支援補助金
補助対象経費の $\frac{1}{2}$ 以内
・わざづくり支援補助金
補助対象経費の $\frac{2}{3}$ 又は $\frac{1}{2}$ 以内
- 募集期間
平成3年3月1日～4月15日
- 受付場所
県庁工業振興課
工業技術センター及び各試験場(照会先)
県庁工業振興課 [TEL 025-285-5511(代) 内線2783] または最寄りの工業技術センター・試験場

長岡保健所よりテレホン健康相談・ダイヤルサービスについて

〈テレホン健康相談〉

皆様からの電話による相談に医師・保健婦・栄養士などの専門家が、直接お答えするものです。

〈テレホン健康相談実施時間〉

- 平日 午前8時30分～午後5時15分
- 土曜日(第2・第4土曜日除く) 午前8時30分～午後0時30分

〈ダイヤルサービス予定表〉

- 3月11日～21日
栄養ワンプoint・アドバイス
 - 3月22日～3月31日
思春期の性の悩み
- ### 〈ダイヤルサービス実施時間〉
- 平日 午後5時15分～
 - 土曜日 午後0時30分～
 - 日曜日・祝祭日・閉庁日(第2・第4土曜日) 終日
- テレホン健康相談・ダイヤルサービスの電話番号は ☎(0258) 34-4149 です。どうぞお気軽にご利用下さい。

労働保険の申告納付はお早目に

平成3年度の労働保険料の申告と納付の受付が4月1日から5月15日まで行われます。

手続きを行う事業主の方はお早めに、保険料申告書に保険料を添えて最寄りの銀行・郵便局・長岡労働基準監督署・新潟労働基準局に提出しましょう。

なお、各労働基準監督署では、4月及び5月中に管内各地で説明会または、記入指導会・集合受付を行いますのでご利用下さい。

産業別最低賃金の改正決定

産業別最低賃金	日額	時間額	効力発生日
新潟県電気機械器具製造業最低賃金	4,545円	569円	平成3年1月26日
新潟県自動車小売業最低賃金	4,507円	564円	平成3年2月13日
新潟県各種商品小売業最低賃金	4,285円	536円	平成3年3月14日

平成2年度新潟県労働 経済セミナー開講案内

企業の皆さん、思いどおりの採用ができていますか。お悩みの方はぜひ当セミナーの受講をお勧めします。

また、人材確保に興味をお持ちの方の受講を歓迎します。

1. 主催
新潟県(新潟労政事務所)
新潟県労政協会
日本労働研究機構
新潟県生産性本部
2. 日時
平成3年3月14日(木)
午後1時から午後3時まで
3. 会場
白山会館 2F 大明の間
新潟市一番堀通町1-1
TEL 025-228-2977
4. 対象
労働者・使用者及び一般50人程度
5. 受講料 1,000円
6. 申込み方法
大至急住所または勤務先・企業名(組合名)・氏名・年齢及び電話番号を電話で新潟労政事務所(TEL 025-231-8171)へ申込みください。

「ゆうあい号」来町

◎期日 4月12日(金)
午前10時～12時/午後1時～3時
◎会場 与板町役場前



国民健康保険税 (12期3月分)

● 納期限は…
4月1日です
納税は安全・確実な振替納税